

1
8

水戸市二十歳のつどい

「水戸市二十歳のつどい」を、アダストリア みとアリーナで午前と午後の2部に分けて開催しました。昨年4月に成年年齢が18歳に引き下げられたことを受け、「水戸市成人の日式典」から名称を変更しての実施となりました。

当日は天気にも恵まれ、2,106名が参加し、久しぶりに友人や恩師と再会した皆さんは、楽しそうに写真を撮ったり、思い出話に花を咲かせたりしていました。

実行委員会委員長の飯村真尋さんは、「それぞれの目標に向けて、日々を過ごしていきましょう」と誓いの言葉を述べました。



12
26

都市計画道路3・4・149号 赤塚駅西線が供用開始

平成18年度から整備を進めてきた本線が完成し、12月26日に開通式典を開催。同日から供用開始となりました。

これまで、赤塚駅周辺で線路の南北を行き来するには、踏切を渡らなければならず、電車の通過時には自動車の渋滞が発生していました。JR常磐線の下に道路が開通したことで、踏切を渡らずに南北を行き来することができ、自動車の渋滞緩和のほか、歩行者にとっても安全性や利便性の向上が期待できます。

1
8

消防出初式

消防職・団員の士気を高め、市民の防火・防災意識の普及を目的として、消防出初式を千波公園西側駐車場で開催しました。

会場では、消防職・団員による行進やはしご乗り演技のほか、千波湖畔沿いに並んだ14台の消防車両から、千波湖へ一斉放水を行いました。

一斉放水を見ていた小学生は、「かっこいい。将来消防士になって、困っている人を助けたい」と目を輝かせていました。

